

## 社会福祉法人白寿会 平成28年度事業報告書

### 【法人理念】

ともに暮らし、ともに喜び  
 ともに支え、ともに生き  
 ともに高め、ともに歩む

### 【基本方針】

- 1、ご利用者がその人らしく過ごせるよう心に寄り添い、喜びを分かち合います。
- 1、地域と力を合わせ、住みよいまちづくりに貢献します。
- 1、職員が互いに高め合い、いきいきと働ける職場をつくります。

平成28年度は、社会福祉法の改正に伴い、経営組織の見直しを始め、平成29年4月の施行に向けた諸準備を進めるとともに、中長期的な視野で法人経営を目指すため策定した5ヶ年経営計画の初年度に当たり、法人理念・基本方針に従い計画的に事業を実施した。

また収支状況は、平成27年度の介護報酬のマイナス改定による厳しい収入構造の中、地域密着型特養ほのぼのいぶきを4月に開設し、特養は全館フル稼働体制となり、法人全体の単年度収支において黒字額を伸ばすことができた。

なお、デイサービスについては、稼働率の若干の低下、平成29年度からの土曜日開業準備のため人員を補強したことなどにより、収支概ね0となった。

### 法人全体

(単位:千円)

	総収入額	総支出額	収支差額
平成28年度	748,583	720,098	28,505
平成27年度	665,831	656,834	8,997
平成26年度	833,873	872,323	△38,450

### デイサービス

(単位:千円)

	総収入額	総支出額	収支差額
平成28年度	21,481	21,466	15
平成27年度	21,907	19,952	1,955
平成26年度	19,177	22,983	△3,805

# I 概要

## 1 将来を展望した法人経営の推進

- ・ 今般の、経営組織のガバナンス強化、経営の透明性向上及び財務規律の整備、さらには地域における公益的な取組等を柱とした改正社会福祉法の施行に合わせ、定款、関係規程の整備や組織の見直しを実施した。
- ・ また、5ヶ年経営計画の初年度スタートに当たり、従前の職種別縦割り体制による業務執行に加え、計画推進の体制として事業別に委員会・プロジェクトチームを再編成し、職種横断的な組織体制により事業の促進を図った。
- ・ さらに、ご利用者サービスの質の維持向上に不可欠な、介護、看護人材の充実強化に努めた結果、介護職員は職員数では増減0の82名であるが、非正規職員の正職員化を進め、正職員比率は5ポイント伸びて78%となり、また、看護職員は4名増の13名となった。

## 2 ご利用者・ご家族支援の充実強化

- ・ 垂井町に住所を有する方を対象とした、地域密着型特別養護老人ホーム「ほのぼのいぶき」を4月に開設し、外部有識者、ご家族代表等で組織された運営推進会議の助言を受けつつ、ご利用者と住み慣れた地域との繋がりを意識した、地域密着型にふさわしいサービスに努めた。
- ・ また、いぶき苑別館を対象に福祉サービスの第三者評価を受審し、客観的な視点により、法人の現況と今後取り組むべき課題を明確にした。
- ・ さらに、レッツ垂井の協力による、運動リクリエーションを実施するとともに、感染症の流行によるボランティア活動の中断などご利用者の余暇活動が停滞しないよう、職員自らがリクリエーションの企画運営ができるよう、リクリエーション介護士の養成を図った。
- ・ また、認知症ケアの充実のため導入している学習療法について、63名を対象に実施し、9名について要介護度の改善結果が得られた。なお、実践活動の成果について、2名の職員が大阪で開催された全国研究大会の場で発表した。

## 3 地域福祉の拠点となる施設の役割発揮

- ・ 地域に在住する高齢者の脳の健康維持や認知症への関心に積極的に応えるため、脳の健康教室「脳の元気はつらつ教室」を8月から5か月間開講

し、10名の学習者が参加するとともに、年度末には、認知症カフェ「メモリーカフェいぶきっさ」を開店し、31名の参加を得た。

- ・ また、災害発生時に被災者支援を行うDCATの要員について、平成26年度に登録した4名に加えさらに4名登録した。なお、うち1名の職員を、国の要請に応え熊本地震の被災者生活支援のため、熊本県御船町の福祉避難所に2週間派遣した。
- ・ なお、在宅介護サービスを提供しているデイサービス「ぽかぽかいぶき」について、地域密着型への移行に伴い、外部有識者、家族代表者等で構成される運営推進会議の諮問を受けるとともに、地域の一層の介護ニーズにこたえていくため利用者アンケートや地域訪問調査を実施し、要望を踏まえ、土曜日の開業、いぶき苑からの配食サービス、機能訓練の強化など、平成29年度からの導入に向け体制を強化し準備を進めた。  
また、活動アピールのため、デイサービス独自の月刊広報チラシ「ぽかぽかだより」を刊行した。

#### 4 職員が生きがいと働きがいのある職場づくり

- ・ 法人経営の最も重要な資源である人材の育成・定着のため、各職位や役職までの必要期間、必要な研修や資格など職員のキャリアアップの道筋を明示するキャリアパスの体系を構築するとともに、新規採用職員が一人前の職員になるまでマンツーマンで指導するプリセプター制度を導入した。
- ・ また、岐阜県が推進する介護人材育成事業者認定制度の認定達成条件を体系的に整備し、グレード3の認定を取得した。
- ・ なお、介護職員への制度上の処遇改善措置との格差是正のため、介護職員以外の職員に対する処遇改善措置を独自に実施した。
- ・ 一方、業務の効率性向上や介護の負担軽減を図るため、本館別館連絡橋を建設するとともに、国の助成制度を活用し最先端技術の赤外線見守りセンサー3台と移乗サポートロボットHUG2台の導入を図った。
- ・ また、制度で義務化されたストレスチェックを実施するとともに、前年度に引き続き県人材総合対策センターのメンタルヘルス専門職員による個人面談を実施した。
- ・ さらに、ライフワークバランスの観点から、有給休暇の取得促進策としてリフレッシュ休暇制度を創設し、88%の職員が活用したことで、有給休暇の取得促進に努め、正職員の平均取得率は20ポイント向上した。

## II 事業実施状況

### 第1 特別養護老人ホームいぶき苑

#### I 将来を展望した法人経営の推進

##### 1 法人経営

###### (1) 理事会、評議員会の開催

開催年月日	審議内容
第1回 評議員会 第1回 理事会 28年5月30日	平成27年度事業報告、決算報告他 議案6議案 報告4件
第2回 理事会 28年8月10日	職員給与規程の一部改正について 議案1議案
第3回 理事会 28年11月7日	評議員の選任について 議案1議案
第2回 評議員会 第4回 理事会 28年11月7日	平成28年度中間決算報告他 議案3議案 報告5件
第3回 評議員会 第5回 理事会 28年12月19日	社会福祉法人白寿会定款変更について 議案3議案
第4回 評議員会 第6回 理事会 29年1月30日	評議員選任・解任委員会の招集の承認について他 議案6議案 報告1件
第5回 評議員会 第7回 理事会 29年3月30日	平成29年度社会福祉法人白寿会事業計画及び収入支出予算について 議案13議案 報告2件

###### (2) 監事監査

開催年月日	出席監事
28年5月30日	溝口 孝 山田 光義

(3) 評議員選任・解任委員会

開催年月日	出席委員	出席理事
29年2月20日	山田 光義 中村 義孝 高木 正弘 篠崎 照夫	田宮 仁史

2 法人の経営体質の強化

(1) 法人機能強化合理化

ア 経営力強化に合わせた職員体制の整備

<職員の増減状況>

(単位：人)

(再掲)	28年 4月1日 現在*1	28年度 離職	28年度 入職*2	28年度 異動 減	28年度 異動 増	29年 4月1日 現在*3
職員総数	136	△21	24	△12	12	139
正職員	79	△6	12	△8	7	84
介護職員	60	△4	9	△5	4	64
看護職員	5	△1	3	△1	0	6
その他の職種	14	△1	0	△2	3	14
その他職員	57	△15	12	△4	5	55
介護職員	22	△7	5	△4	2	18
看護職員	4	△2	4	0	1	7
その他の職種	31	△6	3	0	2	30

\*1 平成28年4月1日採用職員を含む。

\*2 平成28年4月1日採用は含まない。

平成29年4月1日採用職員を含む。

\*3 平成29年4月1日採用職員を含む。

<職員離職率>

① 正職員離職率 7.6%

(平成28年4月1日現在79人 28年度離職者 6人)

② 法人職員全体離職率 8.8%

(平成28年4月1日現在136人 28年度離職者12人)

イ 委員会等、事業運営体制の整理

項目	数
委員会	26
プロジェクト	7
管理部会	1

(2) 将来展望を捉えた計画的経営の推進

事業継続計画（BCP）に則った確実な事業実施

(ア) 備蓄計画に基づく事業の推進

- ・非常用トランシーバー10台を新規購入した。

(イ) 防災訓練の効果的な実施

防災訓練の実施状況

実施日	場所	概要
平成28年 6月14日	いぶき苑本館・別館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災直後の対応訓練</li> <li>・災害対策本部の設置・運営訓練</li> <li>・停電対策訓練</li> <li>・応急処置訓練</li> </ul>
平成28年 9月7日	いぶき苑別館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間の火災を想定した非常通報・初期消火及び避難訓練</li> <li>・BCPに基づく職員参集訓練及び災害対策本部設置訓練</li> <li>・消防署、地域住民、近隣住民の協力のもと実施</li> </ul>

## Ⅱ ご利用者・ご家族支援の充実、強化

### 1 専門的な質の高いサービスの提供

#### (1) ご利用者の状況

##### ア 施設稼働率

区分	稼働率 (%)
本館	99
別館	97
ほのほのいぶき	96
計	97

##### イ 介護度区分状況

#### 本 館

H29. 3. 31

H28. 3. 31

	男性	女性	計	比率 (%)	男性	女性	計	比率 (%)
要介護 2	0	1	1	1.7	0	0	0	0
要介護 3	5	11	16	27.1	3	15	18	31.0
要介護 4	4	13	17	28.8	4	17	21	36.2
要介護 5	5	20	25	42.4	3	16	19	32.8
計	14	45	59	100.0	10	48	58	100.0
介護度平均	4.0	4.2	4.1		4.0	4.0	4.0	

#### 別 館

H29. 3. 31

H28. 3. 31

	男性	女性	計	比率 (%)	男性	女性	計	比率 (%)
要介護 1	0	1	1	1.2	0	0	0	0
要介護 2	0	5	5	6.2	0	7	7	8.8
要介護 3	4	17	21	25.9	5	14	19	23.8
要介護 4	3	26	29	35.8	3	33	36	45.0
要介護 5	5	19	24	30.9	5	13	18	22.5
計	12	68	80	100.0	13	67	80	100.0
介護度平均	4.1	3.8	3.9		4.0	3.8	3.8	

ほのぼのいぶき

H29.3.31 現

	男性	女性	計	比率 (%)
要介護3	1	0	1	5.6
要介護4	4	6	10	55.6
要介護5	2	5	7	38.9
計	7	11	18	100.0
介護度平均	4.1	4.5	4.3	

ウ 年齢別入所者状況

(単位:人)

	～64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100歳～	計
男性	2	2	3	2	8	10	3	3	0	33
女性	1	3	3	10	28	26	31	18	4	124
計	3	5	6	12	36	36	34	21	4	157
比率 (%)	1.9	3.2	3.8	7.6	22.9	22.9	21.7	13.4	2.5	100.0
平均 男性 82.4 歳 女性 87.1 歳 全体 86.1 歳 最高 102 歳 最低 58 歳										

(2) 介護サービスの提供方法の見直し

ア 介護力向上によるオムツゼロに向けた取組み

- ・ 排便促進方法の見直し (温あん法、腹部マッサージ)
- ・ オムツ使用からトイレ使用への変更者 1 名

	平成 29 年 3 月 31 日現在 (%)
オムツ使用者	44

イ 介護職員による痰吸引実施体制の整備

(単位:人)

	平成 28 年度取得者	累積取得者
介護職員等によるたん吸引研修 (50 時間)	6	18
施設内研修による介護職員等によるたん吸引研修 (14 時間講義)		24



(3) 品質マネジメントシステムの再構築

	報告内容	報告機関
平成 28 年 11 月 7 日	ISO9001 の認証について	理事会
平成 29 年 3 月 27 日	新サービスマネジメントシステムの計画案について	理事会

(4) 第三者評価の受審

受審施設	いぶき苑別館	結果状況
受審日	平成 28 年 11 月 22 日	
結果 評価総項目数 63	A 評価	41
	B 評価	22
	C 評価	0

(5) 安心して暮らせる体制の充実

相談件数	229 件	
苦情対応	2 件	平成 28 年 12 月 9 日 施設内苦情解決委員会開催 平成 28 年 12 月 13 日 第三者苦情解決委員会に報告

(6) 余暇活動の充実

ア レクリエーション介護士の配置 (単位：人)

	取得年月日	取得者数
レクリエーション介護士	平成 28 年 12 月 12 日	10

イ DK エルダーシステム (カラオケ機器) の導入：平成 28 年 12 月

ウ レッツ垂井の講師による運動レクリエーション実施

対象フロア	実施日程	延べ回数
椿・葵	第二・第四金曜日/月	19回
楓・桜	第二・第四水曜日/月	19回
計		38回

※ 平成 28 年 1 月中旬から感染症予防の為中止する

エ 余暇活動報告

(単位:人)

行事名	日程	延べ参加人数	場所
日帰りバスツアー	6月27日	6	多賀大社
	7月4日	8	多賀大社
盆踊り	8月31日	56	本館
運動会	10月12日	52	本館
芸能祭	10月16日	46	別館
かくし芸大会	11月20日	37	本館
餅つき大会	12月7日	57	本館
	12月9日	78	別館
誕生会喫茶	10回	499	本館
喫茶店	3月7日	54	別館

オ 地域行事への積極的参加

(単位:人)

項目	本館	別館	ほのぼのいぶき
垂井祭り見学	2	18	1
表佐祭り見学	0	0	1
宮代祭り見学	2	0	1
南宮大社茅の輪くぐり	0	0	2
府中保育園運動会見学	3	0	0
不破中運動会見学	0	2	2
北中学校運動会見学	0	2	0
不破ノ関病院ふわふわ祭り	0	2	3
七草粥の振る舞い	0	0	2
夢の屋	0	0	3

(7) 認知症ケアの充実

ア 学習療法の実践

項目		備考
学習実践者数	63 人	
介護度改善者数	9 人	4→3 5 人 3→2 2 人 4→2 1 人 2→1 1 人
全国シンポジウムでの発表	2 題(人)	「本人らしい生活を取り戻した」 「寝たきりで胃瘻からの経管摂取から経口移行に」
施設内事例発表会	1 回	8 題発表

イ 認知症実践者、実践者リーダーの養成 (単位：人)

	平成 28 年度 受講者数	累積受講者数
認知症介護実践者研修受講終了者	3	11
認知症介護実践者リーダー研修受講終了者	1	10

(8) 感染症予防対策

ア 予防対策

(ア) 予防接種等 (単位：人)

項目	本館	別館	ほのぼのいぶき	職員
インフルエンザ予防接種	80	58	19	122
肺炎球菌ワクチン	0	1	0	
検便				105

(イ) 超音波噴霧器の導入

	導入期間	本館	別館
超音波噴霧器	平成 29 年 1 月～3 月	9 台	5 台

イ 罹患状況

(単位：人)

	平成 28 年度	平成 27 年度
利用者	0	0
職員	4	4

(9) 栄養マネジメント・食事提供の充実

ア 経口移行の推進

(単位：人)

	H28 年度	H27 年度	H26 年度
実施者	4	1	1

イ 食事イベントの実施

イベント名	回数	備 考
鮪の解体ショー	2回	本館1回・別館1回
月替わりのイベント食	12回	
実演調理	12回	天ぷら

(10) 口腔ケアの推進

(単位：人)

口腔衛生管理加算対象者数	平成 28 年度	平成 27 年度
本館	17	12
別館	32	14
ほのぼのいぶき	10	0

・大垣歯科医師会の協力により口腔ケアが充実

2 介護事故ゼロの安心安全な施設づくり

(1) リスクマネジメントシステムの構築

ア 事故等報告

区分	内容	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
行政報告事項 (通院・入院)	骨折・皮膚剥離	7 件 (骨折 4 件)	11 件 (骨折 6 件)	7 件 (骨折 2 件)
その他不適合案件	転倒及び転落	171 件	105 件	81 件
	服薬管理	22 件	26 件	20 件

### 3 ご利用者の要望に沿った看取り介護の充実

#### (1) 看取り体制の整備

・看取り介護件数 (単位：人)

平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
24	18	22

### 4 家族会の活動について

項目	開催回数
役員会	1 回
総会及び後援会	1 回
食事会	1 回
各行事の共催	6 回

### 5 地域密着型特養 ほのぼのいぶきの活動

#### (1) 運営推進会議 平成 28 年度 6 回開催

ア 運営推進会議委員構成 7 人

(行政関係・学識経験者・地域代表・入居者家族代表)

イ 運営推進会議の開催

	開催年月日	内容
第一回	平成 28 年 5 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議要綱</li> <li>・運営状況（活動報告等）</li> <li>・施設見学</li> </ul>
第二回	平成 28 年 7 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯対策について</li> <li>・運営状況（活動報告等）</li> <li>・地域の活動への参加について</li> </ul>
第三回	平成 28 年 9 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営状況（活動報告等）</li> <li>・防災、防犯について</li> </ul>
第四回	平成 28 年 11 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営状況（活動報告等）</li> <li>・事故予防について</li> </ul> （シルエット見守りセンサーの説明）
第五回	平成 29 年 2 月 3 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営状況（活動報告等）</li> <li>・感染症対策について</li> </ul>

第六回	平成 29 年 3 月 16 日	・運営状況（活動報告等） ・介護ロボット体験
-----	------------------	---------------------------

(2) 活動内容

(単位：人)

内容	延べ人数
出身地の祭り等地域行事に参加	8
地域の観光名所や公共施設（タリイピアセンター、南宮大社等）	24

Ⅲ 地域福祉の拠点となる施設の役割発揮

1 地域福祉の拠点としての先進的取り組みの実施

(1) 地域福祉貢献活動

ア 脳健康教室「脳の元気はつらつ教室」の開催

(ア) サポーターの養成

項目	摘要
サポーター	7人
サポーター研修	5月19日

(イ) 開催状況

項目	摘要
教室開催日	7月7日～12月22日 20回
受講者数	10人（男性8人、女性2人）
交流会	レッツ垂井による運動教室 お茶席 脳トレゲーム、鍋パーティー

イ 認知症カフェ「メモリーカフェ いぶきっさ」の開設

開催日時	提供内容	参加者数	イベント
平成 29 年 3 月 29 日 9：30～12：00	おはぎと 飲み物	31人	琴と太鼓の演奏

## ウ DCAT職員の災害派遣活動

項目	内容
派遣先	熊本県上益城郡御船町木倉 4780 養護老人ホーム オアシス
期間	H28年6月13日～6月24日
活動内容	福祉避難所における生活支援と福祉相談

## エ 施設行事の開放

行事	開催日	概要
盆踊り	H28年8月24日	夜間開催 飲食物無料提供 ボランティアによる生演奏
ひな人形見展	H29年2月下旬～ 3月下旬	地域交流スペースに4飾りを並べ、自由に観覧してもらった

## (2) 地域や利用者ニーズへの対応

### ア 施設の積極的な地域開放

提供場所	延利用回数	延利用団体数
別館地域交流スペース	79	7

主な利用団体 不破郡医師会・レッツ垂井・こども見守り隊  
垂井町老人クラブ連合会・キッズダンス

### イ 垂井ピアへの出展について

開催日 H28年10月31日～11月1日 2日間  
内容 学習療法・飾り物づくりの体験

## 2 地域の高齢者が元気な街づくりへの貢献

### (1) 生きがいづくりに貢献する活動の場の提供

#### ア ボランティア活動等の受け入れ

	本館		別館（含ほのぼのいぶき）	
	延回数(回)	延人数(人)	延回数(回)	延人数(人)
手芸	0	0	1	5
レクリエーション	24	57	35	64
包布交換	20	83	18	82
行事介助	15	75	6	32
園芸福祉	0	0	5	19
話し相手	0	0	1	7
演芸	7	75	2	21
園芸	7	69	2	3
整髪	11	11	0	0
作品展示	2	13	0	0
ふれあい活動	1	28	0	0
合計	87	411	70	233

## 3 地域の担い手づくり、共助の地域づくりに貢献する学びの場の提供

### (1) 介護知識や技術の講習による要支援者を支える体制づくり

#### ア 出前講座

講座名	対応職員数	回数
認知症サポーター研修講師	2人	2回
ライフサポーター研修講師	2人	1回

#### イ 実習受け入れ状況

種別	延べ人数	受け入れ学校数
介護実習	8人	3校
管理栄養実習	5人	2校
介護体験	23人	4校



#### IV 職員が生きがいと働きがいのある職場づくり

##### 1 働きがいのある職場づくり

###### (1) 地域に選ばれる人材の育成

###### ア キャラバンメイト養成

(単位：人)

取得年度	平成 28 年度	平成 27 年度	合計
取得者数	4	4	8

###### イ DCA T 研修

(単位：人)

研修内容	平成 28 年度	平成 27 年度
ビギナー研修	4	4
ミドル研修	3	0
ミドル研修実地訓練（リーダーとして）	2	0
	2	0

###### エ 人材育成コンサルタントの導入

- ・ 岐阜県介護人材育成事業者認定制度のグレード2の取得のため、コンサルティング支援を4回受け、グレード2取得条件をクリアした。

###### オ 計画的な研修の立案、実施

###### (ア) 内部研修

###### <全体研修>

(単位：人)

月	研修名	参加人数
5月	災害時の対応について	79
6月	腰痛予防	79
7月	口腔ケアの重要性	76
8月	熊本地震被災地支援報告	70
9月	高齢者施設のリスクマネジメント	79
10月	身体拘束	81
11月	死ぬまで生きる看取り	79
11月	感染症について	75
12月	ノロウイルス感染症について	72
1月	個人情報・プライバシーの保護について	77

1月	危険予知訓練	71
2月	移乗サポートロボット ハグ 機器取扱い説明	55
3月	認知症及び認知症ケア	15

<階層別研修>

(単位：人)

研修名	実施日	参加人数	講師
リーダー研修	平成 28 年 7 月 28 日	13	佐藤八千子
サブリーダー研修	平成 28 年 9 月 15 日	12	佐藤八千子
評価者研修 1組	平成 28 年 10 月 21 日	9	谷口公一
	平成 28 年 10 月 26 日		
評価者研修 2組	平成 28 年 11 月 1 日	13	
	平成 28 年 11 月 3 日		

(イ) 外部研修

主な外部研修

(単位：人)

研修名	実施日	参加人数
新人社員研修（大垣共立銀行）	平成 28 年 4 月 6 日	6
福祉職員キャリアパス対応研修 （初任者コース）	平成 28 年 6 月 2 日	5
	平成 28 年 6 月 3 日	
福祉職員キャリアパス対応研修 （中堅職員コース）	平成 28 年 7 月 14 日	2
	平成 28 年 6 月 15 日	
福祉職員キャリアパス対応研修 （チームリーダーコース）	平成 28 年 8 月 2 日	1
	平成 28 年 8 月 3 日	
福祉職員キャリアパス対応研修 （管理職員コース）	平成 28 年 8 月 2 日	1
	平成 28 年 8 月 3 日	
アセッサー研修	eラーニング	4

上記の他 116 の研修に延べ 196 人が参加した。

(2) 効果的な人材育成プログラムの策定

ア 新規採用人材の効果的な育成研修、実施評価手法の確立

- ・ 職種別のキャリアパス体系を確立した。

イ 新規採用者向けプリセプター制度の導入

- ・ プリセプター研修受講者数 9 名

研修名	実施日	参加人数
プリセプター養成研修	平成 28 年 6 月 22 日	1
岐阜県介護事業者向けプリセプター制度導入セミナー	平成 28 年 8 月 1 日	2
岐阜県介護事業者向けプリセプター制度導入セミナー（新人担当者育成支援研修）	平成 28 年 12 月 5 日	8

### （3）モチベーション保持につながる評価の徹底

#### ア 人事考課制度の再検討

- ・ 委員会活動の人事考課制度の導入

#### イ 職員提案制度の推進

- ・ 表彰制度の導入 28年12月賞与支給時表彰 3名
- ・ 平成28年度提案数 14件

### （4）資格取得資金貸付実績

平成 28 年度

資格名	人数(人)	貸与金額(円)
たん吸引研修	15	620,820
介護職員初任者資格	2	163,910
社会福祉士	1	495,834
合計	18	1,280,564

## 2 働きやすい職場環境の整備

### （1）メンタルヘルスケアの充実

#### ア ストレスチェック実施状況

対象	人数（人）	実施日
週 20 時間以上就労の者	127	10 月に実施 2 日、14 日、17 日、19 日、 21 日、28 日

イ 岐阜県社会福祉協議会の派遣講師による悩み相談

対象	実施人数（人）	年間実施回数（回）
全職員	37	13

ウ レッツ垂井による運動教室（吹き矢 サーキットトレーニング）

(2) 業務の省力化に向けての取組み

ア 本館と別館連絡橋の設置

- ・平成28年9月16日に開通し、本館と別館の職員の移動の利便性が向上した。

イ 介護ロボットの段階的導入（単位：台）

	本館	別館	ほのぼのいぶき
移乗介助ロボット（HUG）	1	1	0
シルエット見守りセンサー	1	1	1

ウ 跳ね上げ式車いすへの切り替え（単位：台）

種別	平成28年度購入	累積台数
跳ね上げ式車いす	15	41

エ 福祉用具の導入（単位：台）

種別	平成28年度購入	累積台数
自動ブレーキ付き車いす	10	21
リクライニング車いす	3	18
ナースコール対応型センサー（フロア）	1	9
ナースコール対応型センサー（ベッド）	1	11

### 3 職員が不安なく生活ができる職場づくり

(1) 職員の処遇改善

- ・ 対象 91 人に年間総額 18,414,316 円を支給した。
- ・ 看護職員のオンコール待機手当を見直した。
- ・ グランドパート職員制度を策定した。
- ・ パート職員3名の正規職員へ登用を決定した。

- ・ パート看護職員の時間給の改善

(2) 明確なキャリアパスの構築

ア キャリアパスの再評価、周知

- ・ キャリアパス制度を見直し、キャリアパス体系を策定した。

イ キャリア段位制度の体制整備

アセッサー資格者 6名

(3) 人材確保に向けた環境整備

ア 効果的な広報宣伝活動の実施

期日・期間	活動名称・内容	状況	採用
28.3~	リクナビ 2017	エントリー 36名 施設見学・応募 3名	0名
28.7~	ハローワーク（高校生求人）	応募 5校7名	6名
28.7.3	福祉の仕事就職フェア	ブース訪問者 9名 施設見学 3名	2名
合計			8名

ウ 介護人材育成認定制度の取得

宣言グレード	取得グレード	取得日
グレード2	グレード3	平成 28 年 12 月 22 日

#### 4 職員が自らのライフスタイルを保てる職場環境、つながりづくり

(1) 休暇制度の充実

ア 長期（5日間）のリフレッシュ休暇制度の導入（年休消化促進策）

全体取得率	うち介護職員の取得率
87.5%（63/72名中）	88.9%（48/54名中）

イ 有給休暇の計画的消化の推進

有給休暇取得状況

	対象人数（人）		平均取得率（％）		平均取得日数（日）	
	H28	H27	H28	H27	H28	H27
全職員	127	111	61.3	45.4	9.22	6.82
正職員	71	63	52.9	32.7	8.45	5.30
パート職員	56	48	73.7	65.0	10.19	8.92

(2) 仕事と育児・介護が両立できるための支援

ア 岐阜県子育て支援企業の登録

- ・ 平成 28 年 7 月 1 日登録

イ 男性職員の育児休業取得状況

取得者	取得期間
1 人	9 日間

(3) 持てる力を発揮し、働き甲斐のある雰囲気づくり

ア 趣味を共有するサークル活動の奨励

対象団体	奨励金
フットサルクラブ	10,000 円

## 第2 居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター

### I 居宅介護支援事業所

1 事業実績

業務内容	年間延べ件数
介護保険法に基づいた居宅介護支援	447
自治体条例に基づいた介護予防支援	56
垂井町委託業務(認定調査)	56

### II. 在宅介護支援センター

実態把握件数 293 件

### 第3 デイサービスぽかぽかいぶき

#### 1 利用状況

	H28 年度	H27 年度	H26 年度
要介護者	227	207	188
要支援者	57	88	73
年間稼働率	88.0%	94.6%	75.2%

#### 2 機能の維持、改善

##### (1) 学習療法の実施

実施者 8人／登録利用者数 21人

#### 3 家族・地域へ働きかけ

##### (1) 運営推進会議の設置、運営

##### (2) 運営推進会議 2回開催

ア 運営推進会議委員構成 8人

(行政関係・学識経験者・地域代表・利用者家族代表)

イ 運営推進会議の開催

	開催年月日	内容
第一回	平成 28 年 9 月 28 日	・運営推進会議要綱 ・運営状況（活動報告等）
第二回	平成 29 年 3 月 10 日	・運営状況（活動報告等） ・アンケート調査結果報告 ・平成 29 年度事業及び体制について

##### (2) 施設の地域開放

提供場所	延利用回数	延利用団体数
ぽかぽかいぶき	10	1

##### (3) 家族交流会の開催

平成 28 年 11 月 12 日

参加家族数 4人 参加者数 9人

「介護保険制度」についての講演

(4) デイサービスぽかぽかいぶき地域支援委員会

6回/年開催

(5) 「ぽかぽかだより」配布

12回/年発行 居宅介護事業所・ご利用者宅に配布

#### 4 災害対策

(1) 防災訓練の実施

実施日 H28年 6月21日

H28年10月13日

訓練内容 初期消火・消火・避難訓練

#### 5 アンケートの実施結果

デイサービスご利用者・ご家族を対象に実施

回収率 80.9%

主なニーズ：いぶき苑からの食事提供について検討してほしい

土曜日の営業を望む

空いていればもっと利用したい

回らないいすにしてほしい

リハビリもしてほしい